

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組の徹底

2021.01.27

新型コロナウイルス感染症が拡大し、山口県の警戒ステージが3に上がりました。今後、今まで以上に気を付けて、感染症拡大防止に取り組んでいかななくてはなりません。

宮野小学校でも、今まで感染症対策に取り組んできました。児童の皆さんは、日頃からしっかりとマスクを着用し、手洗いや消毒、教室などの換気を行っています。とても素晴らしいと思います。

しかし、山口県の警戒ステージが3に上がったことから、感染症対策をより強化し、生活様式の見直しをしていく必要があります。これから放送する5つのことを、特に意識して守り、感染症拡大防止に努めてほしいと思います。

- 1 人との間を確実に取ります。むやみにさわったり、くっついたりしません。  
また、床や地面に寝転ぶことはしません。
- 2 担任の先生の確認のもとに行っている手指消毒を、1日3回に増やします。朝と給食前に加えて、5時間目の始まる前の5分間にも行います。  
図書室やパソコン教室を使う前後、授業の内容に応じて消毒をすることは今まで通りです。
- 3 授業中の話し合いについて、グループでの話し合いは必ず机を合わせ、机越しに話し合うようにします。確実に間をとります。また、ペアでの話し合いは1分以内とし、この時は、前を向いたまま話すようにします。
- 4 廊下側と外窓を常時開け、これまで通り気を付けて換気をします。
- 5 登校、下校の時、昇降口やピロティで集まらないようにします。話も必要最低限とします。登校後、ピロティで待っている人がくっついたり、話したりしていることがあります。人が集まる場所では、特に静かにするようにします。

今後、感染症拡大の状況によっては、さらに制約を強化することも考えられますが、皆さんの命を守るために大切なことです。みんなで引き続き、感染症対策に取り組んでいきましょう。